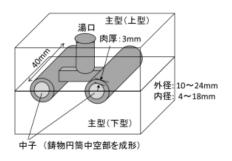
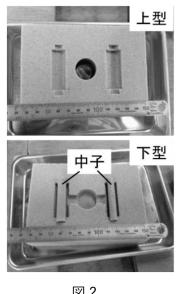
凍結鋳型(図1)による鋳造は、水と砂しか使用しないため有害なガスが発生せず、環境に やさしい鋳造方法として知られています。



(図1) 今回の円筒を作成するための凍結鋳型

通常の凍結鋳型(図2)にアルミニウムを流し入れると、大量に発生する水蒸気の逃げ道がなくなり、鋳物の一部に穴が開いた欠陥品ができてしまいます。産総研では、凍結鋳型に水蒸気の逃げ道(水蒸気排出路)を作ることで(図3)、円滑に鋳型外に水蒸気を排出できる仕組みを作り、複雑な構造物でも凍結鋳型による製作を可能にしました。



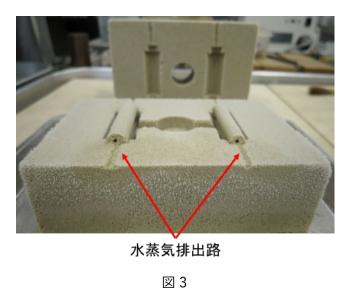


図 2

<参考情報>

https://www.irii.jp/randd/theme/h25/pdf/study004.pdf